

# 愛知民報

2020年  
7月5日  
第2497号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号

愛知あかつき会館内

☎(052) 251-2925 FAX(052) 261-6063

定価 月 400円 郵送料 168円 1部 100円

毎週日曜日発行(第5日曜日は休刊)

1966年7月31日第三種郵便物認可

週刊

愛知民報を  
周りの人に



「社会も自分も一歩前へ」と加盟を呼びかける日本民主青年同盟(民青)中央委員会のホームページ

## 同盟員倍加めぞす

日本共産党を「相談相手」とする日本民主青年同盟(民青)が元気に活動しています。コロナ禍のもと、若者の苦難軽減に取り組んでいます。いま同盟員は全国で1万人。日本共産党が全面協力し、倍加運動中です。愛知では年間200人の同盟員拡大、県内54市町村と名古屋市内全16区に民青同盟の班づくりに取り組んでいます。

# 魅力輝く 民青

## コロナ危機 乗り越え

# 新しい未来開こう

## みんな 社会も自分も一歩前へ 社会を変革する学び

民青のモットーは「社会を変革する学び」。フィールドワークで現場に足を運び、ブラック企業や子どもの貧困、環境問題など様々なテーマで、なぜ? どうすれば?と考えています。現代を「資本主義」と名付けたマルクスの理論にも触れ、将来への展望を考えます。

## 主権者として行動

「平和な世界にしたい」「お金の心配なく学びたい」「働きやすい職場にしたい」などの要求を掲げて、集会やデモ、国会や地方議会への要請などに取り組んでいます。憲法9条を守る活動や、核兵器廃絶を求める活動にも参加しています。

## 班会議を大切に

民青に入れるのは、15歳以上の青年で、原則として30歳まで。3人以上の同盟員がいる地域・職場・学園につくる班に所属します。月550円(高校生は250円)の同盟費を納めます。班会議では、科学的社会主義の理論や日本共産党綱領を学びます。

## 相談相手は共産党

民青の「相談相手」は日本共産党。生活向上、平和、独立、民主主義、社会進歩の要求を実現するために力を合わせます。共産党議員は民青が国会・地方議会に要望を提出するときの窓口になります。共産党は民青を強く大きくするために力を尽くしています。

生活難の学生向けに食料を提供する「ほこほこ愛知プロジェクト」は6月25日、知多郡美浜町



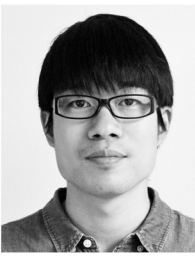
## ほこほこ愛知プロジェクト

学生支援の食料提供——「チラシを見て来た」コロナ青年実態調査という学生は、食品をアンケートを実施し、結果を取り助かります。果を記者会見、国会議と喜んでいました。こ員に要求を届けていまして要求で結びつきす。

「ほこほこ愛知プロジェクト」——こう名付けた学生支援活動を日本民主青年同盟愛知県委員会は6月25日、日本福祉大学の近くでおこないました。新型コロナウイルスの影響に苦しむ学生に、新鮮野菜などの食料を提供し生活相談に応じる活動です。日本共産党の山本辰見美浜町議や支部が協力しました。愛知の民青は、新型コロナウイルスの悪化に直結していることが浮き彫りになりました。「仕事が無くなり収入が無くなった」など青年労働者からのSOSも



調査結果を持ってもとむら伸子衆院議員に協力要請—3月18日



古川 大暁 県同盟が取り組んだアンケート調査では5割を超す学生が「バイトを主な収入源にして」と回答しています。アルバイトの減収が学生生活の悪化に直結していることが浮き彫りになりました。「仕事が無くなり収入が無くなった」など青年労働者からのSOSも

あなたも加盟を 日本民主青年同盟愛知県委員長 古川 大暁 県同盟が取り組んだアンケート調査では5割を超す学生が「バイトを主な収入源にして」と回答しています。アルバイトの減収が学生生活の悪化に直結していることが浮き彫りになりました。「仕事が無くなり収入が無くなった」など青年労働者からのSOSも